

光陰矢の如し ～社会で恩師と出会って～

同窓会長 石王丸 敦司 (3期生)



同窓生の皆様こんにちは。3回卒業生の石王丸です。皆様益々活躍のことと拝察申し上げます。

先日富山大学にて「とやま探究フォーラム」という県内各高校の代表者がそれぞれのテーマをもとに研究したことに伴ってプレゼンテーションを行う大会がありました。我が大門高校は黒田講堂にて「最新技術を活用した洪水に関するシミュレーション」に関する発表を行い素晴らしいオープニングを飾ってくれました。他にも興味深い発表がいくつかあったので、会場を移動して教室に入ると、ある方が私に声をかけてくださいました。その方は現在新湊高等学校の校長をされている中尾公一先生でした。私達3回卒業生にはご存知のあの「中尾先生」です。

先生は最初の赴任地が大門高校で国語の授業を担当され副担任をされていました。私は文系のクラスだったのでよく覚えていました。私が大門高校の評議委員で生徒がオープニングのプレゼンを行うので見学しに来た事、色々な分野での発表の中で新湊高校の発表が面白そうだったので見に来た旨を話すと、「ありがとう。生徒が地域と一緒に頑張って事を発表できるのが嬉しいし、この子達も良い経験になったと思っている。石王丸君の元気な姿を見ることができ嬉しい。」とお話できました。

皆さんは大門高校を卒業してからも地域や社会に根ざし様々な場所でご活躍されていると思います。社会生活の中で同窓生や先輩後輩、恩師に出会った事は多々あると思います。最近は個人情報云々とかいう社会の中、SNSでの出会いが多いかと思えます。しかしながらリアルな再会は本当に嬉しいものです。

同窓会は卒業生が学校を卒業してからもつながりを保ち、交流を深める場として大切な存在です。私たちはより多くの卒業生が参加しやすい環境づくりや、新たな交流の機会の提供、さらなる地域社会との連携強化などを目指しています。また、会報誌やSNSなどを活用した情報発信の充実も重要視しています。これらの取り組みを通じてより多くの卒業生が同窓会に参加し、皆様とのつながりをより深めていけるよう努めてまいります。

最後になりますが、皆様の今後のご活躍と、富山県立大門高等学校の更なる発展を心から願っております。

～創立四十周年に向けて～

校長 林 成佳



同窓会の皆様におかれましては、ご健勝でご活躍のこととお喜び申し上げます。この度の令和6年能登半島地震により被災された皆様に謹んでお見舞いを申し上げます。一日も早く平穏な生活に戻ることができますように心からお祈り申し上げます。学校の方は地震による大きな被害も無く、3年間にわたるコロナ禍からようやく解放され、生徒たちは伸び伸びと毎日の学校生活を送っております。

さて、県下で一番新しい高校といわれた本校も、令和7年度には創立四十周年を迎えます。この間卒業生は、約7,000名近い人数となっており、多くの卒業生の皆さんが県内外で活躍していらっしゃることは喜びに堪えません。また、昨年8月11日山の日には、3年ぶりに「同窓会総会」「懇親会」が、石王丸同窓会長様をはじめ同窓会理事の方々及び昨年度と一昨年度の卒業生約100名が集い、大門総合会館で開催されました。若い同窓生が久しぶりの再会に大いに盛り上がった楽しい会となりました。次回からの同窓会には、さらに多くの同窓生の方々に参加していただく方策や四十周年の記念行事について、今後役員の方々準備を進めてまいりたいと思います。こういった節目を契機として、同窓会がますます卒業生の力を結集し、発展することを祈念しております。次の大きな節目である50周年に向け、着実な歩みを感じられる素晴らしい記念式典にしたいと考えておりますので、引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、本校は創立当初より「21世紀に生きる生徒を育てる」という課題を担い、情報教育を中心にして、グローバル人材の育成、環境教育、ボランティア活動など、これからの社会を見据えた特色ある教育活動を行ってきました。特に学校設定科目「情報課題研究」では、自ら研究テーマを設定し、研究の進め方やまとめ方などについて富山大学の先生方から指導助言を仰ぐなど、高大連携した探究活動を行っています。毎年興味深い研究テーマがあり、今年度のテーマの一つ「仮想現実による災害の可視化」では、県内企業に関心を持っていただき、直接指導助言をいただくなど企業とも関わりを持ちながら課題解決に取り組んでおります。

学校行事では、5月に吹奏楽部第35回定期演奏会、6月に第37回体育大会そして8月に2年生進路研修旅行を実施しました。部活動では、陸上競技部女子やり投げや弓道、特別部の水泳、ゴルフで北信越大会等に出場しております。伝統芸能部は、全国高等学校総合文化祭日本音楽の部に10年連続出場し、今年度は全国ベスト8にあたる「優良賞」に輝きました。各部が現状に満足することなく、さらに高みを目指し、日々の練習や仲間との絆を大切に取り組み、上位入賞してくれることと思います。

結びに、同窓会の今後益々のご発展と同窓生の皆様のご健康ご活躍を心よりお祈りいたします。同窓生とともに育んだこのよき伝統をさらに発展させ、これからも地域に貢献し、地域から信頼される学校づくりを進めてまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

未来を担う大切な後輩の皆さんへ

私は射水市が大好きです！突然の宣言に驚いた方もいらっしゃるでしょう（笑）

皆さん、はじめまして。私は、大島小学校、大門中学校、大門高校と12年間を地元の学校で学びました。特に高校時代は本当によく遊びました、いや充実した日々を過ごしました。刺激的な毎日の中で正義、善悪、利他、損得等々、勉強以外にも人生を歩む上で大切なことを経験し学ぶことができました。大学時代の4年間は地元を離れたことで地元の良さを再認識し、卒業後は富山に戻り民間企業を経て家業の自動車修理業に勤しみながら消防団や商工会青年部また青年会議所で活動し仲間と共に、地域のにぎわいづくりや青少年健全育成事業等を通して地域活性化に取り組みました。そのことに一定の達成感とやりがいを感じていましたが、子どもの頃から地域全体で自分を育ててくれた射水市にもっともっと恩返しをしたいとの思いが強くなり、射水市議会議員選挙に立候補したのが38歳の時でした。多くの方々に支えていただいたおかげで初当選させていただいてからは「射水市のために、射水市の未来のために誠心誠意働く」という初心を忘れずに一番身近な代弁者として地域に密着した議員活動をさせていただき、昨春からは富山県議会議員として「皆さんの想いをつなぎ地域をまもり未来をつくる」ために様々な活動を展開させていただいています。

さて、皆さんは地方政治・地方議員に対してどんなイメージをお持ちですか？「何しとるかよくわからん」「何のためにおるがやろ」というのが大半だと思います。非常に簡単に説明すると、住民の快適な生活のために役所（行政）が税金を使い様々な事業を行っていることに対して、その事業や税金の使い方を検証し、さらに発展させより良い生活環境作りをしています。また、そのために地域住民の声を届けるというのも重要な役割です。そして、行政と議会（議員）がそれぞれの立場で責任を果たし未来に向かって確かなまちづくりを行っていくことは、加速度的に進む人口減少社会の中で地域間競争が一層激しくなるこれからの時代には不可欠です。そんな中で18歳から選挙権がある今、これからの富山県、日本の未来を担っていく皆さんが政治や議会に少しでも関心を持つことはとても大切な姿勢だといえます。皆さんの夢や希望、描いた未来の具現化に政治が関係していることを理解し、ある意味では利用して自己実現に結び付けていってください。可能性に満ち溢れている皆さんに私に出来ることで精いっぱい応援させていただきます。

皆さんの前途洋々たる未来に最大限のエネルギーを送ります！



泥だらけの君へ

人生、何が起こるか分からない。

順風満帆な小学生だった私は、中学に入ってから、何かが狂った。

この時期を「人生の黒歴史」と呼んでいる。

真剣に授業を受けていたのに、次第に成績は落ちていった。

おまけに仮病で学校を休みまくっていたせいで、気づけば下から数えた方が早い成績になっていた。

最終的に「1週間に3日くらい休んでも、違和感ないだろ」って思考になっていたから、悪かったのは学力だけじゃなかったらしい。

高校生に入ってから、猛勉強した。

モテたかったからだ。

中学時代、半分不登校で異性どころか、男子友達とのコミュニケーションの取り方もよく分からなかったから、その反動が中学卒業と同時に訪れたんだと思う。

といっても、1年春の時点で「be動詞」って何か知らなかったし、「前置詞」は「まえおきし」って読んでいた。

英語だけでなく、全科目そんな感じだった。

(ちなみに大門高校に入学できたのは、今でも奇跡だと思ってる)

だから私は勉強を頑張る前に、「勉強法」を勉強した。

ただ闇雲にやっても無意味だと思ったからだ。

文字数の都合上、過程は省略するが、結果だけ見れば「数学、物理」で学年1位を競うレベルになっていて、何でか生徒会長にもなっていて、金沢大学にも推薦で合格することができた。あと、ちょびっとモテ期も来てた。

「人生の黒歴史」は、高校3年間で丸ごと吹き飛ばすことができた。

金沢大学では数学を専攻し、2年生以降は学類内で首位争いをするくらいの学力を維持することができた。

ちなみに1年時はブラックバイトに当たり、余裕で単位を落としまくっていたのは、未だに親にも高校時代の先生にも言っていない。

教員免許も取って、学校教師になるつもり満々だったけどやめた。

個人塾を開くことにした。

全員の進路が大まかに決まっている、4年生の夏のことだった。

大学卒業後は2年間、大手塾で修行をし、卒業3年目で個人塾を設立した。

「世の中に教育革命を起こす」

という偉大な目標を掲げて。

そんな私が今、塾を閉じて、教育とまったく関係の無い YouTuber を事業にしてるなんて、誰が想像してたと思う？

ちなみに登録者数は10万人で、TikTokの方も37万フォロワーいる。

他にもその時々でいろんなことに手を出して、とにかく波乱万丈な日々を過ごしている。

あと大好きな嫁さんと4歳になった世界一かわいい息子と暮らしていて、毎日が本当に楽しい。

これを読んでいる君は、何かよくわからない不安を抱いているかもしれない。

「将来、何になりたい？」という言葉にプレッシャーを感じているかもしれない。でもね、周りの先生も、親御さんも、みんな漠然とした不安を抱えている。

将来はおろか、半年先でさえ人生を見通せている人は少ない。

人生、何が起こるか分からない。

だけど、この人生の中で積み重ねてきたもの全ては、一生君を支え続けてくれる。時には周りの反対を押し切ってでも、やり抜いてみたらいい。

それで失敗してもいい。号泣してもいい。

波乱万丈な経験の数こそ、君の人生の柱になる。

今までの人生は、今、この瞬間のための伏線だ。

そして今、この瞬間から全てが、これからの人生の伏線になる。

そしていつか、偶然私と出会うことになったら、泥だらけになりながら進んできた君の話を、ぜひ聞かせてほしい。



同窓会役員

役職	氏名	期生
顧問	小林 伸一	1
会長	石王丸敦司	3
会長代理	井相田礼子	1
会長代理	若林 大輔	3
会長代理	横山 貴一	3
理事	福澤 泰樹	1
理事	桑山 知子	1
理事	山田 大輔	4
理事	島倉 奈緒	7
監事	大木太恵志	4
監事	渋谷 章弘	4

第33回 同窓会総会

日時：令和5年8月11日(金・祝)
12:00～14:00
場所：射水市大門総合会館

*今回は4年ぶりに総会・懇親会を開催し、34期生・35期生を招待しました。2つの学年合わせて約100名が参加し、懐かしい先生や友人との再会を楽しみました。



ご案内

第34回同窓会総会のご案内

富山県立大門高等学校 同窓会総会2024
日時：令和6年8月10日(土)
場所：射水市大門総合会館

富山県立大門高等学校同窓会公式サイト
大門高校学校代表アドレス

daimonko@ed.pref.toyama.jp

同窓会 Web ページの URL

http://daimonhd-tym.org/

学校 Web ページの URL

http://www.daimon-h.tym.ed.jp/

令和5年度 卒業生合格状況

国立大学	人数
筑波大学	1
新潟大学	2
上越教育大学	1
富山大学	7
金沢大学	4
信州大学	2
愛媛大学	1
国立大学計	18

公立大学	人数
群馬県立女子大学	1
高崎経済大学	1
茨城県立医療大学	1
新潟県立大学	1
富山県立大学	18
福井県立大学	1
山梨県立大学	1
長野県立大学	3
京都府立大学	1
福知山公立大学	1
公立大学計	29

私立大学	人数
芝浦工業大学	1
駒澤大学	1
東洋大学	1
日本大学	1
東海大学	3
新潟医療福祉大学	3
富山国際大学	14(1)
金沢医科大学	1
金沢星稜大学	41(1)
金沢工業大学	53
金沢学院大学	26
金城大学	7
北陸大学	10(1)
福井工業大学	24
愛知大学	4
愛知工業大学	1
愛知学院大学	6
名古屋外国語大学	1
中央大学	8
南山大学	2
日本福祉大学	1
名城大学	7(1)
龍谷大学	4
京都産業大学	12
立命館大学	5
関西大学	2
関西学院大学	1
近畿大学	11
同志社女子大学	1
他	72
私立大学計	324(4)

受賞の記録

【陸上競技部】

○第76回富山県高等学校陸上競技対校選手権大会
女子ハンマー投 3位 末廣 花瑛(32H)
女子円盤投 6位 末廣 花瑛(32H)
(北信越国体出場)
女子やり投 7位 瀬口 桃加(32H)
女子800m 8位 荒木 志織(32H)
○第60回富山県高等学校新人陸上競技対校選手権大会
女子ハンマー投 4位 久々湊未桜(21H)
(北信越国体出場)
女子円盤投 5位 春木 悠花(11H)
女子やり投 6位 久々湊未桜(21H)
男子円盤投 7位 高橋あいか(21H)
男子やり投 8位 山本 蒼大(11H)

【弓道部】

○第125回富山県春季高等学校弓道選手権大会
近の団体男子 3位
○第126回富山県秋季高等学校弓道選手権大会
遠の団体男子の部 3位
遠の個人男子の部 2位 吉森 大翔(23H)
○第13回北信越高等学校弓道新人大会
近の個人男子 出場 吉森 大翔(23H)
近の個人女子 出場 大見 葉奈(21H)



陸上競技部
末廣 花瑛さん

【吹奏楽部】

○第51回富山県吹奏楽コンクール
高等学校B部門 金賞
○第4回JBA管打楽器ソロコンテスト富山県大会
テナーサクソフォン 金賞 窪田 花依(22H)
アルトサクソフォン 金賞 山本 楓(22H)
○第58回富山県アンサンブルコンテスト
木管三重奏 銀賞
【伝統芸能部】
○第47回全国高等学校総合文化祭
日本音楽部門 優良賞
○第34回富山県高等学校日本音楽演奏会
日本音楽部門 最優秀賞
(R6年度全国高総文祭出場権獲得)

【特設部】

○令和5年度富山県高等学校総合体育大会ゴルフ競技
男子グロスの部 3位 七澤 勇太(33H)
(北信越国体出場)
○第76回富山県民体育大会
高校男子の部 1位 七澤 勇太(33H)
○第29回北陸ジュニアゴルフ選手権大会
高校男子の部 2位 七澤 勇太(33H)
○第76回富山県高等学校選手権水泳競技大会
男子200mバタフライ 3位 定塚 銀河(11H)
○第39回富山県高等学校新人水泳競技大会
男子100mバタフライ 2位 定塚 銀河(11H)

伝統芸能部



第47回全国高等学校総合文化祭 鹿児島大会
令和5年7月29日(土)～30日(日)
会場：日置市伊集院文化会館

吹奏楽部



第35回 定期演奏会

令和5年5月6日(土)
会場：アイザック小杉文化ホール ラポール

学校の様子

体育大会・文化発表会
芸能鑑賞会・国際理解研修

